

特定非営利活動法人 奈良県防災士会

令和3年度 第5回 理事会 議事録

1. 日 時 令和4年1月22日（土） 午後1時15分から2時13分
2. 場 所 川西町文化会館 2F サークル室（A、B）
3. 出席者数 理事総数18名のうち出席者数13名・表決委任者数 2名
監事総数2名のうち出席者数2名
4. 報告事項
 - 報第1号 ソロプチミスと クラブ賞受賞について
 - 報第2号 日本防災士会本部より支援金受給について
 - 報第3号 日本防災士会本部理事会の報告について
 - 報第4号 日本防災士会女性防災推進委員会第2回、第3回委員会について
 - 報第5号 令和4年度総会日程について
 - 報第6号 問題行動会員の対処について
 - 報第7号 奈良県防災士会会員の年齢構成等について
 - 報第8号 災害時の初動体制について
5. 協議事項
 - 議第1号 当面の日程について
6. その他
なし
7. 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (1) 開会
理事長末田政一氏が開会を宣言した。
司会者である八幡領事務統括から本会が定款第36条に基づき成立している旨の報告がなされた。
 - (2) 議長選出
定款第35条により理事長が議長を務める。
 - (3) 議事録署名人の選出及び書記記録人の指名
議長より議事録署名人選出に関する事項を諮ったところ、「議長一任」の声があっ

たので、議事録署名人に北村理事・堀田監事を選出することに決定した。

なお、本理事会記録者に八幡領理事を指名した。

(4) 議事審議

議長が議事の審議開始を宣言した。

一. 報告事項

報第1号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

ソロプチミストクラブ賞を受けてきました。副賞として3万円をいただき、会計収入として処理しております。主催者から防災で頑張っている団体がありましたら情報提供いただきたいとのこと。

報第2号は、八幡領理事から以下のとおり報告された。

昨年末に支部の会員名簿を添えて支援金申請提出したところ、12月28日に152,400円(127名分)の支給があった。

報第3号は、植村副理事長相談役から以下のとおり報告された。

各支部の状況、取り組み報告がなされた。

都道府県1支部として進めているが、かなり差が激しい。それぞれ頑張って取り組んでほしいことと、本部の理事の役割を明確化したい。今までは本部の理事は支部の代表という認識を持たれているようであったが、そうではなく本部理事は本部の仕事をしていただくということを理解していただきたい。支部長と本部理事を兼務するよりは本部の仕事ができる方を選出していただくよう調整していただきたいとのことがあった。

支部長会議開催を進めているとのこと。東日本と西日本の2つのグループに分け、2月12日に奈良県支部として末田理事長、八幡領理事、本部理事として植村副理事長が出席予定である。

関西支部連では次の連絡会議で防災活動がきちっとできるような取り組みについて話し合いが行われる予定である。

女性防災推進委員会を積極的に進めるとのこと。

報第4号は、石川理事から以下のとおり報告された。

12月9日の第2回委員会では、全国各支部に女性部等の組織を立ち上げるという提案があった。他に、各委員が企画を持ち寄ってアイデアを共有することになった。

1月13日の第3回委員会では、各委員から提案があった取り組みについて運営委員で審議することになった。全支部に女性部組織の設立を目指すことになった。

運営委員とは女性推進員の中から選出された6名(東日本地域から3名、西日本地域から3名からなる。)のこと。

報第5号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

コロナ禍で過去2回の総会が書面議決となっている。次回は正会員のみ出席のもと総会を開催したいと考えている。そこで、奈良県バスターミナルではオンラインも利用できる、いざというときにはオンラインに切り替えられるし、ハイブリットも利用できる。会場の都合もあるかもしれないが奈良県バスターミナルでの開催とする。日程については、令和4年5月29日の日曜日午後とする。

報第6号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

前回、協議事項で対処について諮っていただいた内容通り、末田理事長より口頭で、1年間の活動停止を本人に伝えた。問題行動会員について何か気づくことがあれば情報共有すること。

報第7号は、板垣理事から以下のとおり報告された。

1月18日現在で会員総数423名。生年月日の情報から年齢が判明する会員は397名。10代1名、20代2名、30代12名、40代29名、50代64名、60代121名、70代142名、80代26名。最高齢85歳。平均年齢64.92歳。65歳以上の高齢化率は62.22%。

報第8号は、板垣理事、植村副理事長から以下のとおり報告された。

奈良防災プラットフォームでは奈良県内の自然災害初動体制について話し合われた。災害が発生した場合、防災プラットフォーム参加団体は参集することにはなっているが、具体的な活動が決まっていない状況である。各団体でどのような活動を行うかを議論すべきである。

これに対し、次の総会までに具体的な体制までは決めることはできないかもしれないが、災害発生後の体制について方向性を示せばと考えている。最終的には大規模災害が発生したときに当会がどのような活動をすべきかを決めおくべきという提言があった。

以上、報第1号から報第4号議案について全員異議なしとし承認された。

二. 協議事項

議題1号の当面の日程について、八幡領理事から会議資料より説明があり修正、追加等が行われ可決承認がなされた。

三. その他報告、協議事項

なし

次回理事会の日程について協議の結果下記のとおり決定

日 時 令和4年4月3日（日）開催時間未定
会 場 未定

以上をもって、議長から理事会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和 年 月 日

議 長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩